

株式会社 栄和産業

(神奈川県綾瀬市) 常用労働者数：140名

製造業
(輸送用機器)



本社工場。神奈川県(綾瀬市)と静岡県に拠点を置き全10工場を有する

職場環境の改善と女性へのアピールで採用拡大

女性技能職採用を全面に出した求人、職場見学等の採用活動に加え、助成金も活用しながら女性の応募者を増やすことができた。



ものづくりは誠心誠意誠実
株式会社 栄和産業

設立年:

1974年11月

常用労働者数:

女性18名、男性122名

平均年齢:

女性48.4歳、男性37.5歳

平均勤続年数:

女性4.2年、男性5.2年(2018年3月)

役職者における女性割合:

役員37.5%(3名)

管理職(室長)11.1%(1名)

係長(主任)5.9%(1名)

平均残業時間(正社員):

29.0時間/月(2018年3月)

有給休暇取得率:

87.4%(2018年3月)

育児休業取得率:

女性該当者なし、男性0%
(2018年12月時点)

企業認定等:

神奈川県優良工場認定

綾瀬市CSR経営表彰 受賞

地域未来牽引企業認定

事業内容:

輸送用機械器具製造業

URL:

<http://www.eiwa-sangyou.co.jp/>



1枚の鉄板をプレス機にかけて立体的に仕上げる技術が強み



2018年4月に新卒採用の女性社員がCADの研修を受け製作した干支プレート

女性活躍推進に取り組むきっかけ

できないことではなく、できることに目を向けること



代表取締役 伊藤 正貴さん

当社はバスの行先表示機の枠パネルフロントーフやショベルカーのエンジンフード等、大型金属プレス製品の製造を行っている。障がい者、外国人労働者、高齢者の雇用にも積極的に取り組んでおり、女性活躍推進への取組は、2016年の女性活躍推進法の施行がきっかけだった。

障がい者雇用をはじめとする多様な雇用を推進する中で、できないことだけに目を

向けるのではなく、できること・得意とすることに目を向けてきた。会社としても社員が働きやすい環境を提供しながら、仕事のやり方さえ工夫すれば、新規事業を生み出し、会社に利益をもたらす等、多くの学びがあった。

女性活躍についても同様に捉えており、両立支援等助成金(女性活躍加速化コース)を活用することで女性が働きやすい職場づくりを促進できることも分かり、女性活躍推進に取り組むことにした。

課題の分析

女性の応募者が少ない。希望した部署に配置してきた結果、女性技能職が非常に少ない

大型の金属加工が主要業務であり、工場では、1枚の鉄板をプレス機で押しつぶし形成し、レーザー、溶接、板金等の工程を経て出荷するまでが主な作業。これまで従事する技術系社員は男性に偏っていた。そもそも女性の応募者自体が非常に少なく、採用者のほとんどを希望した部署に配属してきた結果、女性は総務部配属となり、男女で配置先が偏っていた。

女性の技術職を増やすには、工場の設備や業務の見直し、女性が入社を望むような職場環境の整備などの女性技能職の受入体制の整備が必要だと考えられた。また、技術系社員が担う業務としては、他にもCADを用いた金型・木型の製作や、機械を使用した複雑な加工を要する製品の製造等があり、イメージだけでなく業務内容を知ってもらうことも必要であることも分かってきた。